



2023 年度 10 月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

秋の気配を色濃く感じられ、日も徐々に短くなってまいりました。気温の変化も激しく体調が心配な今日この頃ですが、子どもたちは園庭だけでなく室内でも元気に過ごしています。夏をすぎ、子どもたちにも様々な成長が感じられます。いくつかご紹介していきたいと思います。



友だちとの関わり

友だちとの関わりがふえてきました。“〇〇君あーそーぼー”“いっしょに、ニンジャしよう”と言葉で遊びに誘う姿がよく見られます。また、お話を練習中の子どもでも、アイコンタクトや表情を使って“楽しいね”という気持ちを共有しています。それぞれの方法で「対話」をしているようです。これから友だちの輪が徐々に広がっていく子どもたちのやり取りに要注目です。

おいしい？おいしくない？

給食で好き嫌いがよりはっきりしてきました。今まで好きな物を多くつまんで食べていました。最近は保育者が“おいしいよ、一口たべてみたら？”“だめだったらべーしていいよ”と伝えと、一口試してみる姿も出てきました。子ども自身で考えて“食べてみようかな”と色々な食材に挑戦しているようです。



みてる、やってみる

子どもたちがどこで学んでいるのかと言うと、一番は「友だち」や「お兄さんお姉さん」です。年上の友だちがやっている遊びを“おもしろそう”と思って真似してみたり、ひとりで靴をぬいているのを見て“かっこいい”と思ったりして、自分でやってみたりしています。それに最近の“自分で”と言う気持ちも相まって、ズボンを脱いだり、靴を自分で履いてみたりする子が徐々に増えてきました。異年齢で遊ぶことも増えてきているので、更に出来ることが増えることに期待しています。

10月の手遊び♪『やきいもグーチャーパー』

やきいも やきいも おなかが グー
たべたら なくなる なんにも パー
じゃんけん・・・ポン！！

ほかほか ほかほか あちちの チー
それ やきいもまとめて グーチャーパー